

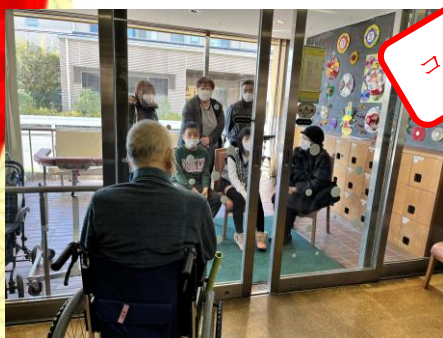
初詣



コロナ禍で迎える三度目のお正月となりました。芳川の里でも、以前は近所の神社に初詣に出掛けるのが恒例のイベントでしたが、ここ数年はなかなかそれも難しくなっております。お正月の雰囲気を感じることが難しい施設の生活の中で、雰囲気だけでも味わっていただければと、職員が施設内に作成したミニ神社（おみくじ付き！）で、初詣して頂くのが新しいお正月の景色となっております。

コロナ禍の

芳川の里 お正月の一コマ



面会についても、以前はお正月には多くのご家族の皆様にも面会にお越しただいておりましたが、昨年末からの急激な感染状況の拡大に伴い、芳川の里ではご予約を頂いた上でのガラス越しでの面会をお願いすることとなりました。それでも、久しぶりにご家族と会われたご入居者の皆様からは「久しぶりに顔を見て安心してよー」と明るい声が聞かれ、束の間の家族団欒を楽しまれておりました。今年も引き続きコロナと共に歩む一年が始まりましたが、ご入居者、ご家族の皆様にも、少しでも「普通の日常」を感じていただける年となることを目指していきたいと思えます。



家族のだんらん